



Rotary Weekly



広島空港ロータリークラブ週報

2021年7月14日発行

SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会長 熊谷祐司 / 副会長 鶴田秀樹 / 幹事 森崎正治 / SAA 澤井一徳

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

2021-22年度

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

国際ロータリーテーマ

例会会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

7月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
例会 例会 休会 例会

本日のプログラム (7月14日)

熊谷祐司 会員
「変化することについて」

次回のプログラム (7月28日)

米山奨学生
グエン ティ タオ ヴィさん

第1208回 2021年7月7日 (12:30~13:00) 例会記録

点 鐘 熊谷会長

国歌斉唱 ロータリーソング「四つのテスト」【曲のみ】

ビジター紹介

(西 条) 藤原昭典さん

出席報告

	会員数 名譽・シニア	出席者	メイク	欠席 免除	出席率
本 日 (7/ 7)	28 2	22 0	0	4 2	84. 62
メイク					

会 長 時 間



皆さんこんにちは。これから1年間よろしくお願いたします。

丁度今から3年前、西日本豪雨で大変な被害があったのですが、その時私は、タバコが欲しくてどうにもならず、あちこち土砂崩れしている中、タバコを売っているところを探しまくりました。忠海まで行って買ったのですが、なんだかその時非常に虚しくなり、それを機会にタバコをやめて3年になります。

タバコを求めて右往左往する自分が本当に情けなく、悲しくなったことを思い出します。



コロナ禍で何かと暗いニュースが多い中で、今年一番楽しみなことは何と言っても大谷翔平君です。私が最初に観たのは、マツダスタジアムで行われた日本ハムとの交流戦で、左中間へ2塁打を2本打ちました。その時は、まだ細くひよろひよろとしていましたが、これは、肉が付いたらすごい選手になるだろうなと思っていたら、一回りも二回りも大きくなった今年、大変なことになっています。今日も投げている、6回までで3対2で勝っています。2塁打を打って同点にしたようです。

私たちの世代は、何となく外国人に対して体格的にもコンプレックスがあります。終戦後の一番貧乏な時代の生まれなのでそういうものがあるのかもしれませんが。ところが、大谷君を見ていたら、日本人とかアメリカ人の枠を超えて地球人というようなイメージがあり、外国人コンプレックスを全く感じさせません。我々の世代からしたら全く違う人種のような気がします。それが非常に見ていて頼もしく感じます。今後ケガに気を付けて活躍していただきたいと思えます。

伊藤保直前会長 RLI 修了証



幹事報告

皆さんこんにちは。前年度幹事の兼田さんは若くて清々しい方でしたが、今年度は、熊谷会長のたっのご要望があり、10歳くらい若返ったつもりで1年間務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



《配布物》週報1207号・会員証・理事会報告
活動計画書・例会プログラム
ロータリーの友7月号
ガバナー月信最終号・7月号
《回覧》会員名簿チェック表
7月例会・理事会出欠予定表

卓話時間

2020-21年度 クラブ運営方針 会長 熊谷祐司



2021-22年度RI会長シェカール・メータ氏は、会長テーマを、「Serve to Change Lives」(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)とされています。その意味するところは、「人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方。なぜなら、その経験を通じて誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるのだから。」ということです。日本流に言えば「情け(奉仕)は人の為ならず。」というところでしょうか。

これを受けて、杉川聡ガバナーは、「みんなのためになるかどうか。未来のためになるかどうか。」～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう！！～をガバナー信条とされました。その意味するところは、「コロナ禍の今こそ、ロータリー活動の原点に立ち戻り、世界のためのために、世界の未来のためになる行動をしましょう。」、そのためには、相互に多様性を認め合い、偏見をなくして、全ての人々が一致団結しよう！ということです。

RI 2021-22年度年次目標

1. 2022年7月1日までに会員数130万人を目指します (each one, bring one)
2. 各クラブが「ロータリー奉仕デー」を開催して下さい
3. 女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性リーダー成功に必要な手段を与えて下さい

私は、RI会長シェカール・メータ氏が、掲げる会長テーマには大いに賛同しますが、会長目標には多少違和感を覚えます。それは、氏がインド人であり、自国が新興国として発展中であるという視点で、目標を定めたからではないでしょうか？世界統一の目標設定から、それこそ多様性を認め合って、会長テーマに則するよう各国が独自の目標を設定する。そのように変化する時機が来ているようにも思えます。

そこで、私は、今年度のテーマを、「耐えよう！そして変化しよう！」としたいと思います。コロナ禍にある成熟国日本では、退会者が続出する危機に瀕していると認識しています。それを防止するには、まずは今の仕事を第一にして経済変動に耐えること、そして、ロータリークラブのあり方を徐々に変えて行く勇気をもつことだと思います。映画「山猫」で、アラン・ドロンが、「変わらずに生き残る為には、変わらなければならない。」(You must change to remain the same)と、言っています。そして、図らずもコロナ禍は、社会の時計を10年進めました。会員増強を目標とするには、若い人が入会しやすいよう、クラブも変わって行く必要があるように思います。

そのため、当クラブの今年の目標は、「①会員は自身の仕事に懸命になること、そして、②クラブの何か一つを入会しやすいよう変えること」の2点にしたいと思います。会長自身は力不足ですが、皆様のお力添えをいただいて、何とか1年間頑張っていくと思っていますので、何卒、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

S A A 澤井一徳

昨年同様、新型コロナウイルスは、まだまだ収まる気配がなく、例会も通常通り出来なくなっています。互いに会って、話してこそその例会であり、リモートを含めた新しい様式も考えなくてはなりません。会長、幹事と連携を取りながら、楽しい例会になる様取り組んでまいります。1年間よろしくお願いいたします。



クラブ管理運営委員会 委員長 鶴田秀樹

クラブ奉仕・親睦部門リーダー 河本吉則

出席プログラム部門リーダー 楠部 滋

委員 谷本康信・乗越耕司・松本邦雄・近藤一也・武野公昭・藤川 清

本年度も昨年同様、新型コロナの影響で通常の例会が行えないかもしれませんが、熊谷会長のテーマ「耐えよう！そして変化しよう！」の気持ちを持ち運営をしていきたいと思えます。皆さん、共に耐え抜き、変化をしていきましょう。1年間よろしくお願いいたします。



1. 会員増強と会員の維持

- ・会員組織と連携を取り、会員増強や将来の方向性を考えたい。
女性会員の増員も併せて力を入れたい。
- ・今年度も昨年度同様に、外部卓話は極力避け会員の皆さんの気になる事や趣味などで卓話を実施。
- ・退会防止の対策（同好会の充実等）

2. ガン予防推進委員会との連携

- ・今年度も当クラブ推進員に卓話を依頼する。また、希望者がおられる場合には、本郷中央病院にて検診等お願いをする。

3. 例会でのラジオ体操の取り組み、「ロータリーの行動規範」の唱和

広報委員会 委員長 三好敏之

委員 伊藤佳子・桐島勝利

三原市・東広島市の地元の方に、ロータリークラブの活動等を、地元メディアまたホームページを通じて広報し、ロータリークラブの存在を理解していただきイメージ向上に努める。

1、「週報」の紙面を充実させる。

充実した「週報」を正確かつスピーディーに発行し、クラブ内外に情報の発信を行うため、次の点について会員の皆様にご協力をお願いいたします。

- ①例会での報告・発表時には必ず「原稿」もしくは「要約メモ」のご提出をお願いします。
- ②卓話では、事前に「原稿（600字～800字程度）」のご提出をお願いします。
- ③「原稿」もしくは「要約メモ」提出については、校正のスピード化と省力化を図るため、できるだけメールでの提出をお願いします。
- ④「週報」やクラブの活動情報を、ホテルのフロントや会員の会社に掲示していただき、ホテルに来られた方、会社に来られた方、従業員の皆様に、広島空港ロータリークラブ活動の広報をお願いします。

2、ホームページに例会情報やその他の活動を掲載し、クラブ内外に情報の発信を行う。

3、マイロータリーの登録を推進し活用の促進を図る。

4、ロータリーのバッチをロータリーの会合に行くときだけではなく、いつも身に付けていただくようお願いします。

5、SNSの活用 会員のホームページアクセスにて、フェイスブック・インスタグラムへの投稿、シェアの推進。

6、チームコスチュームの購入の検討。



会員組織委員会 委員長 重森佳代子

委員 全員

1年以上続くコロナ禍のため地元経済は疲弊、会員増強にとっては、試練の年となりそうです。しかし、現状維持ではクラブの高齢化は否めません。クラブの若返りを図るためにも、楽しめるクラブづくりをすることです。ロータリーの垣根を低くして、JC等の若い世代が入りやすいクラブにしていきたいと思います。

1. 魅力あるクラブ運営で退会防止に努める。
2. 会員増強によって30名を達成する。
3. 潤いのあるクラブ運営のため女性会員を増やす



奉仕プロジェクト委員会 委員長 橋濱智美

国際奉仕部門リーダー 小島勸次

社会奉仕部門リーダー 堀内 至

青少年奉仕部門リーダー 谷本佳弘

職業奉仕部門リーダー 鶴田幸彦

委員 河井一朗・兼田昌紀・澤井一徳・大下知男・岡田雄幸・玉川勇二郎

1. 「ロータリー奉仕デー」のイベントとして 献血活動の継続
2. 職場例会の実施
3. ダイバーシティの理解を深めるための卓話
4. 職場体験の積極的受入れ
5. がん予防委員会と連携して がん予防の卓話や商工まつりでのがん予防の促進
6. 商工まつりで広島県立総合技術高校とのコラボによるチャリティーバザー
7. 第二例会で「ロータリーアンの行動規範」の唱和
8. 使用済み切手、使用済みプリペイドカード、書き損じハガキの収集継続
9. 沼田川クリーンキャンペーンの参加
10. 地区補助金の積極的活用



財団委員会 委員長 佐々木正親

委員 伊藤 保

ロータリー財団への理解を深めるとともに、国際理解と親善と平和に寄与することを目的とした米山奨学生グエン・ヴィ ティ タオさんとの交流を深める。

(世話クラブ 2021. 4~2022. 3) (カウンセラー 澤井一徳)



1. 財団年次寄付 前年度同様1人当たり 110ドル
(個人より100ドル+スマイル会計より10ドル)
2. ポリオ・プラス基金へのクラブ寄付
年間1人当たり15ドルをスマイル会計より、その他本郷町商工祭りでの募金箱分
3. 本年度も地区補助金を活用し地域に寄付をしたい
2021-2022年度は申請分は地区補助金の対象にならなかった為、クラブ独自で支援
4. 恒久基金寄付積立も引き続き行う
5. 米山奨学会への寄付 年間1人3,000円 スマイル会計より